

# たんぽぽだより

2021年 7月号



梅雨なのに、雨が降らないですね。現在 園庭工事中なので晴れが続く方が、順調に進むのですが、水不足が心配ですね。適度なバランスが一番だと思います。

先日の料理教室に参加して頂いた方ありがとうございました。樋口先生のお話と調理法など抜粋して動画で公式ラインにて配信しますので、お楽しみにしてください。

世界中「コロナ」「コロナ」「コロナ」で病気になる事が前提のようにっていますが、大抵の病気は、日常生活を整えることで良くなります。私たちの体はちゃんとシグナルを発していて、身体からのメッセージを受け取る事で、対策が出来ます。薬や医療はそれを助けてもらうもの（サポート）だと考えてください。

子ども達も同じです。でも子ども達は自分で判断することは出来ません。保護者の皆様が子ども達の様子を見てあげることしかありません。

つい先日ドラマで「コンビニ受診」がテーマになっていました。あるお母さんは、子どもが熱を出すたびに、保育園からの呼び出しがあり、職場にも、お父さんにも病院にも気を使っていて、子どもの異変に気付けなかったという内容でした。

病気になる前には必ず何かのシグナルが有ります。いつもより怒りっぽいとか、機嫌が悪いとか対応が難しいと思ったら、子どもの「からだ」か「こころ」がSOSを出しているサイン（ストレス状態）です。

そういう時は、いつも以上に子どもさんと関わってあげてください。病院に行く前にそうすることで、免疫力が上がり、病気になりにくくなり、自己肯定感もしっかり育ちます。

- ・水分補給のお水は冷たすぎると疲れますので**氷は入れない**でください。（冷たい物を飲むと下がった体温をまた上げようと体力を使います）
- ・汗をかいたり、汚れたりしたら着替えます。着替えは3組以上お願いします。**必ず汗を吸いやすい綿などの肌着を入れて**ください。肌着は汗を良く吸うので、Tシャツ一枚よりあせもになりにくいです。
- ・忘れ物が多いです。子ども達が困ります。忘れ物が無いようにしてください。すべての持ち物の名前チェックをお願いします。

6月の苦情・ご提案について：車での登降園の際 たんぽぽまでの道は狭くなっています。特に忙しい朝は余裕がない事もあると思いますが、「どうぞ」「ありがとう」と譲り合う事で気持ち良く過ごせます。どうぞ譲り合ってください。よろしくをお願いします。

内科健診とお話会について

予定通り行います。健診の時に一緒に受け、そのままお話を聞きたい方はご連絡ください。お話会も含め午前中で終わります。

保育サロン  
たんぽぽ

## 今月の目標：夏の遊びを思いっきり楽しむ。丈夫な身体作り

つぼみ組【0歳児】：沐浴やシャワーで温水に触れる。ハイハイで自由に動いて探索行動を楽しむ。

もも組【1歳児】：暑い夏を健康的に過ごす。水や砂、泥に触れて夏ならではの遊びを保育者や友だちと一緒に楽しむ。

ゆり組【2歳児】：暑さに負けないよう汗を爽快にかき、快適な環境の中健康に過ごす。水や泥の感触を肌で感じ、夏ならではの活動を思いっきり楽しむ。

## 7月の保育内容

### 養護

つぼみ組：午前睡は短時間でスッキリ目覚めてから離乳食を食べる。沐浴では、汗を流し肌を清潔にして心地良さを感じ「気持ちいいね」など優しく語りかけあいながら共有する。自分の思いを泣いて訴えるので、その都度、温かい言葉をかけながら欲求に応え、安心感や心地よさを感じられるようにする。

もも組：休息を十分にとり、こまめに水分補給を行い、着替えたりシャワーで汗を流すなど、暑い日を快適に過ごせるようにする。一人一人の興味に応じた遊びの中で保育者と気持ちのやり取りが出来るようにする。ズボンを履く、水筒を入れる等の簡単な身の回りの事を自分でしようとする姿を見守り援助する。

ゆり組：一人ひとりの健康状態を把握しながら、活動と休息のバランスに配慮する。トイレ、衣服の着脱等一人ひとりの成長に合わせて見守ったり手助けをしたりして意欲を大切にす。

### 教育

つぼみ組：ゆったりとした雰囲気の中で、「おいしいね」など言葉をかけ、「食べたい」気持ちに共感しながら進める。保育者に抱っこを求めたり甘えたりする事で、安心して自分を出せるようになってくる。喃語に答えてもらい、やり取りする心地よさを感じる。ひろい

もも組：配膳中は意欲的に「あいうべ体操」をしながら待つ。スプーンやフォークで最後まで自分で食べようとする。友だちの姿を見たり、保育者に誘われてトイレに行き便座に座り、タイミングが合い排尿出来れば、一緒に喜ぶ。友達と一緒に遊びを楽しんだり、手を繋いだり、友だちのしていることに関心を持つ。保育者に繰り返し読んでもらいながら絵本を楽しみ簡単な言葉を覚え語尾を一緒に言う。保育者や友だちと水・砂・泥に触れて遊ぶ。季節のうたを歌ったり、リズム遊びをしたりして楽しむ。

ゆり組：夏野菜に触れ収穫することを喜び食材に興味を持つ。水分補給や休息をしながら熱中症を起こさないようにする。自分の気持ちを言葉で伝え言葉を通して友達や保育士と関わる。水遊びの際は一人ひとりに応じた対応をし、無理なく水に慣れ楽しむ。水遊びを通して水の音や水の不思議に触れる。

### 7月の歌

水遊び

七夕さま

海

アイスクリームの歌

スイカの名産地